




令和 3 年度 施策評価表

施策	2302	市民活動の支援と協働の推進	施策担当部等	総務部	部長	楠本 勝典
			施策担当課等	男女いきいき推進課	課長	橋本 学
施策の方針	NP0やボランティア団体等とともに、市民協働によるまちづくりを推進する。					
関連するSDGsのゴール	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>3</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17</p> </div> </div>					

【DO（実施）】

基本計画における目標値

	指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	R1目標値	R2目標値	R2年度	
				H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値	R2実績値	達成率	進捗率
①	ボランティア団体のボランティアセンター年間利用件数	件	1,173	1,200 1,300	1,250 1,218	1,300 1,143	1,350 1,117	1,400 943	67.4%	67.4%
②	ボランティアセンターへ登録している人数	人	439	460 502	470 452	480 472	490 547	500 418	83.6%	83.6%
③										
④										
⑤										

施策達成状況の説明

①令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、ボランティアセンターの施設が閉鎖されたり、利用が制限されたことなどから、目標値を大幅に下回った。
 ②①と同様に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、ボランティアのニーズが減少し、活動が自粛されたことなどから、登録者数が伸びず目標を下回った。

施策経費

(単位:千円)		R2年度 決算	R3年度 予算	R4年度 見込	特記事項
内訳	事業費	70,736	71,908	75,814	
	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	1,560	2,136	1,640	
	地方債	0	0	0	
	その他	688	533	832	
	一般財源	68,488	69,239	73,342	
	人件費	14,692	13,133	-	
フルコスト	85,428	85,041	-		

施策の概要

230201	市民活動の支援と協働の推進	市民協働のまちづくりを目指し、NP0やボランティア団体等の活動支援や情報発信、団体間のネットワーク化などを推進します。 また、子育てや介護、障がい者の社会参加活動などのサポートを行うための各種養成講座の開催等を通じて、身近なボランティア活動を促進します。

【CHECK（評価）施策担当部長】

<p>施策を達成する上での問題点・課題</p>	<p>【ボランティア活動支援事業】 ボランティア登録者の高齢化等により、登録更新しないケースが見受けられる。また、コロナ禍の影響により、ボランティアを受け入れる側（需要）も制限されている状況にある。その中で、いかにボランティア意識を高めるか、その工夫（周知・啓発）が求められる。</p> <p>【市民憲章推進事業】 おおむら市民憲章は、制定後すでに49年が経過しており、現状に合わない表現もあることから、見直しを検討している。</p> <p>【行政連絡業務事業】 各地域の町内会長に行政委員の職務を委嘱しているが、町内会長の高齢化やなり手がいないなどの後継者不足、町内会加入率の低下が課題となっており、町内会の地域活動を継続して支援することが必要である。</p> <p>【民生委員活動事業】 地域の市民をとりまく環境変化の多様化により、民生委員に期待される場所は大きく、負担も増大している。民生委員に対する期待は大きい、未配置地区が16地区あり、解消に苦慮している。</p>
-------------------------	---

【ACTION（改善・改革）】

<p>問題点・課題を踏まえた施策構成事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方</p>	<p>【ボランティア活動支援事業】 現在のボランティア登録者を維持（継続）しつつ、新たな活動提供者を確保するため、各種ボランティア関連（養成）講座の開催、新たな活動の場の開拓や提供を行う。また、中高生などの若い世代が「ボランティア」に触れ、自ら考え活動をしていけるよう、学校等を通じての周知や、出前講座の開催も行っていく。</p> <p>さらに、ボランティア活動への理解を深めてもらうために、市やボランティアセンターのHPやSNSを積極的に活用し情報発信を行い、センターの存在が広まるよう進めていく。</p> <p>【市民憲章推進事業】 市民憲章の見直しについては、新庁舎建設に合わせて検討委員会を立ち上げ、市民と一体となって進めていく。</p>
---	---

令和4年度新規事業

事業名（仮称）	担当課	R4年度見込	対象・事業概要など
		事業費（千円）	
1			
2			
3			
4			
5			
		0	